

画題に迷いました「暮れゆく江の島」「夕暮れの江の島」「片瀬より富士遠望」・・・しかしこの画題にしました ハンガリーを旅行して大平原に沈む“Naplemente”を見た時「暮れなずむ悠久の大地」と思いました 3月に卒業前の6年生の子どもたちと江の島に行きます 夕方にこの片瀬海岸から 江の島の島影と遠くの富士を眺めたいです



これが完成した絵です



1、暮行く空の色は難しいです 下地はグラデーションで塗っておき 雲は紫・薄いブラックなどで 横にたなびかせるように一筆で描きます



2、地平線に近い空は ジョンブリアン(肌色)を基本に イエローやスカーレットを混色し 乾かないうちに滲ませます



3、遠くの富士は薄く 近くの江の島大橋は濃いブラックで描き 遠近感を表現します 橋の灯火の反映は 白のパステルを指で下に伸ばします



4、江の島の島影は 濃いブラックを塗り 乾かないうちにその上を平筆(水のみ)で横に



5、打ち寄せる波は「波」ではなく「静けさ」を表現する為に描きました



6、海岸に建つマンション群 灯火をパステルで描いたあと ブラックで罫線を引くように描き 窓を表現します